



2019 年度 第 1 回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時 2019 年 4 月 20 日 (土) 13:00～18:10

開催場所 静岡県栄養士会事務所

出席役員 ○出席 ×欠席

職域事業部	会長	副会長	〃	学校	〃	公衛	〃	研究	〃	勤労	〃
氏 名	坪井	木下	新井	大塚	伊奈	辻井	竹澤	末永	篠原	森下	矢ノ下
出 欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
職域事業部	地域	〃	〃	〃	医療	〃	〃	〃	福祉	〃	〃
氏 名	若林	石垣	池谷	上田	久保田	渡邊美	鈴木	渡邊潤	田森	寺田	芹澤
出 欠	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
監 事	秋谷	紅林									
出 欠	○	○									

開 会 定刻に至ったため、木下副会長が出席理事を確認、出席者が過半数に達している
ので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

議 長

定款第 30 条第 1 項に基づき坪井会長がこれにあたる。

書記の選出

議長により、本理事会の書記に、医療事業部の久保田理事と渡邊美子理事が指名された。

1 会長あいさつ

皆様のお陰をもちまして、社団法人設立 25 周年記念誌が出来上がりました。本日、会議
で木下副会長から 2019 度総会に向けての報告もありますが、記念式典、記念誌は予算を取り
崩ししないで実施出来ました。ありがとうございました。

会計監査も無事終了し、総会も無事終了すれば、新しい元号になった令和の栄養士会を迎
えることができます。皆様にはまだまだご尽力いただかなければならない事が沢山ありま
すが、引き続いてよろしくお願いします。

2 前回議事録の確認

3 月 31 日静岡県公益法人所管課へ定期報告書の書類提出のため、全理事にメールにて確
認し、承認済み。全会一致で承認された。

3 代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項）

(1) 会長

- 3月16日 栄養代謝の集い（レイアップ御幸町ビル）
- 3月16日 栄養士会倫理規定委員会（東京 日本栄養士会事務所）
- 3月26日 ふじのくに健康増進計画推進協議会会議（県庁別館会議室）
- 4月12日 朝日TV取材（静栄事務所）
- 4月13日 静栄地区代表者会議（静栄事務所）
- 4月13日 静栄三役会議（静栄事務所）
- 4月16日 静栄監査（静栄事務所）
- 4月20日 静栄三役会議及び理事会（静栄事務所）

(2) 木下副会長

- 4月13日 地区代表者会議・三役会議（静栄事務所）
- 4月16日 平成30年度会計監査立会（静栄事務所）

(3) 新井副会長

- 4月13日（土） 地区代表者会議（静栄事務局）
- 4月16日（火） 公益社団法人静岡県栄養士会 監査（静栄事務局）

4 報告事項

(1) 内部監査 報告（坪井会長）

平成31年4月16日(火)10:00～ 静岡県栄養士会監査報告

上記日程で、秋谷喜志子、紅林真佐代、両監事2名にて実施し、会計監査無事に終了した。
監事2名から総会で監査報告をしていただく。

監事として理事会に出席していただいているため、事業の内容について、非常に精通しており事業に対して理解がある。

その中でも出たが、事業が多くなり事務局の時間外等の負担が大きい。

更に日栄の業務支援システムのトラブルが重なった。前事務局長に業務の応援をいただき、ご本人に負担のない範囲で賃金をお支払いした。

出席者：坪井会長、木下副会長、新井副会長、池田事務局長

(2) 研修部（渡邊理事）

- ・生涯教育修了証発行 シルバー第9号 会員番号 02200809 森田久美子氏
- ・終了証について、印刷されたものを使用していたが、会長名の変更が生じたため、日栄に確認したところ、データでの対応（番号(シルバーS)等入力、用紙は各県で用意し印刷する）に変更となった。印刷し本人に送付済み。

(3)医療事業部（久保田理事）

- ・ 2019 年度病院医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会
5月18日(土)・19日(日) 東京医科歯科大学で開催予定 久保田出席 次回内容報告。

(4)地域活動事業部（若林理事）

平成 30 年度委託事業報告 2～3 月の事業終了、入金済

- ・ しずおか健幸惣菜 3月25日委託契約期日にて報告書の提出済み
- ・ 元気を見つめる外食活用推進事業 2月末日契約期日 報告書提出済み
- ・ 飲食店等における栄養成分表示定着促進事業 2月末日契約期日 報告書提出済み
- ・ 富士宮市食文化推進プロジェクト事業 2月末日契約期日 報告書提出済み

(5)広報部（篠原理事）

H P の確認ならびにメルマガ作成担当について

- ・ H P の更訂があるため従前の H P 確認については篠原理事が行う。
- ・ メルマガ作成については広報部理事で月ごとお願いした。

(6)栄養ケア・ステーション事業報告（寺田理事）

- ・ 報告事項なし。

(7)静栄 D A T （渡邊潤理事）

- ①3/12 JDA-DAT 赤ちゃん防災プロジェクトに関するインターネット配信研修に参加
液体ミルクの備蓄を各行政に推奨した方がよいのではないかとのこと。

（ただし母乳育児を否定するものではないので慎重に行う）

- ②3/20 平成 30 年度静岡県健康施策研修（公衆栄養研修）で静栄 DAT の活動について講演
講演後にグループワークにオブザーバーとして参加。危機管理部門が組織として独立
しており、栄養士との横の繋がりができていないことが各市町共通の問題点であった。
今後、県の危機管理部門が市町に対して行う防災研修会の参加対象に、栄養士も加えて
いただけることとなった。

防災意識が高まっているので、それに応えていきたい。

- ③7月13・14日 日栄主催の JDA-DAT スタッフ研修（ライブ配信）開催予定

各県栄養士会に Web 研修開催の案内があったため、無料で借りられる会場を東・中・
西部に手配した。プログラム、費用等の詳細は現時点では不明。

会場は西部（浜松医大会議室）を確保、中部栄養士会事務局は理事会日程と調整、東
部サンウエル沼津は会費無料が原則なので確認する。

(8) 日本栄養士会よりソリプロジェクト(若林理事)

3月10日にフラクシア東京ステーションにて平成30年度栄養ケア活動支援整備事業
拡大ワーキンググループの研修会が開催された。11:00～16:00 まで

(出席：若林、紅林)

1. 講演「地域医療の課題とこれから～地域包括ケア時代の在宅医療～」

医療法人 アスムス理事長 日本在宅ケアライアンス協同事務局長 太田秀樹 氏

2. 栄養改善取り組みプログラム(案)の解説 別紙資料あり

3. ディスカッション(パネリスト)

I 医師、管理栄養士、管理栄養士・介護支援専門員、市民から見た栄養支援の問題点

II 先進的取り組み事例の紹介

4. グループディスカッション・情報交換

平成31年度日本栄養士会では厚生労働省へ委託事業としての申請をしている。

栄養士会が、多職種(ケアマネ・ヘルパー)対象に研修会を開催し、栄養士が地域
包括に関わることでどれだけのことができるかを説明する、スライドは日本栄養
士会にて統一スライドを作成し、配布する。(変更可)

厚生労働省からの委託事業としての依頼は9月～10月頃になるのではないかと。

未定であるが、各都道府県でできるだけ開催のための準備を予定して欲しい。

スライドは改定中。県営ではそれらを使用し研修会開催計画する。

地域包括は県も予算を取り推進している事業である。

興味を持って自分の役割分担で何ができるかを考えていくように。

(9) その他(事務局 安倍さん)

業務支援システムリニューアルに伴う平成30年度実装完了について

- ・4月2日に日本栄養士会より平成30年度実装予定の機能について完了したとの報告があった。今後、新規機能、一部機能の追加実装を随時進めていく予定。

本県では、新入会受付、新規登録、会費請求、入金など一部機能は問題なく使えるようになったが、まだ、今年度の研修会が始まっていないなど、全ての機能を確認できていない状況である。

また、研修会単位登録において、旧システムでの出席データ入力を日栄で行っていたが、一部のデータが反映されていないことがわかり、調査を依頼している。

会員情報が違うという会員からの問合せは無し。

- ・業務支援システムでのトラブルに対する損害への日栄からの補填はない。
各県営で対応する。

- ・平成30年度Webサーバーの統計(以前情報部の業務であったもの)

TOP ページアクセス数 : 17,017 件 (月 1,418 件) * 去年も 18,000 件程度

1. ホームページリクエスト曜日別統計: 週半ば (火水木) にアクセスが比較的多い傾向。
2. 時間別: 昼休み時間および夜 19-21 時の閲覧が多い。
3. 検索単語レポート: リクエスト数が 1 件と少ないが、「ログインできない」があった。
4. ディレクトトリレポート: PDF を開く回数が多い。(研修会等で多く貼ってあるため)
情報公開、研修会案内、おすすめメニュー、入会案内など
5. ブラウザの概要: Safari が最多で i-phone などスマートフォン、タブレットの利用者が多い。続いて Netscape、Mozilla、MSIE などとなっていた。

その他報告: 研修会 Web 受付数 1,286 件 (43.7%) 研修会 31 (55 コマ)

メールマガジン登録者数 761 名 (うち新規登録 99 名) / 1,416 名 (新入会 127 名)
53.7%

- ・ 今回後半に Web 申し込みができない状態があった。

以上総会資料にて報告する。

(10) 公衆衛生事業部 (辻井理事)

4 月 13 日 (土) 全国行政栄養士のための全国リーダー育成研修会が東京で開催された。
(出席: 辻井)

(11) 地区事業部 (竹澤理事)

4 月 13 日 (土) 10:00 ~ 2019 年度地区別健康づくり推進研修会代表者会議の開催

- ・ 出席 3 役、研修部: 鈴木理事、地区代表 (9 地区)、地区事業部: 竹澤、事務局長
- ・ 平成 30 年度地区研修会事業報告について
(ブロック研修会・各地区研修会・健康づくり啓発活動の開催について)
- ・ 2019 年度地区研修事業について
(地区研修・ブロック研修・栄養士交流会の実施計画と 2019 年度予算について)
- ・ 事業報告書類・会計報告について

5 協議事項

(1) 平成 30 年度事業報告及び収支決算報告等の承認について (木下副会長)

【定時総会 議案第 1 号】

- ① 平成 30 年度事業報告 * 4 月 22 日までに修正 5 月初旬に送付予定

- ・ 年間活動報告: 勤労者支援は後日事務局に報告

研究教育: 1 月 (東京) 全国研究教育事業部全国リーダー研修会 篠原啓子

公衆衛生: 4 月 14 日 (東京) 全国行政栄養士育成のための全国リーダー研修会

辻井博美

地域活動: 7 月 29 日 (横浜) 地域事業部スキルアップ研修会 池谷広美

7月8・9日(金沢)地域活動事業部東海北陸ブロック研修会

若林恭子・木下初代

11月9・10日(仙台)地域活動事業部全国リーダー研修会及び公衆栄養

活動研究会 若林恭子・上田規江

訂正：1公益事業 I公1(6)

外食栄養成分表示推進事業【富士宮市フードバレー推進協議会委託事業】

→ 【富士宮食文化推進プロジェクト事業】

- ・5月の連休明けには定時総会議案書等の書類を送付する予定。4月末には印刷の作業を行うため、来週月曜日までに数字等の修正を事務局に連絡する。数字等の修正は本日より理事会終了後に申し出るように。
- ・栄養管理普及会の研修会は生涯教育の単位ではない為、議案集からは外してある。

【定時総会 議案第2号】

① 平成30年度貸借対照表

- ・合計欄の区切りを修正する。

② 平成30年度損益計算書(正味財産増減計算書)

- ・増加した科目について、雑収入は25周年記念式典の参加費なども含まれる。印刷製本費は記念誌発行に70万弱、賃借料は記念式典の会場費も含まれるため。
給料手当は各事業の割合で事業費と管理費に3人分を分配して計上している。
- ・正味財産期末残高が少ないのは、記念式典等の記念事業について予算の取り崩しなく事業を実施できたためである。
- ・総会時には、主に増減のあった科目についての説明を行う。
入会金 会員127名分、受取会費 正会員受取会費1,417名

③ 平成30年度財産目録

- ・積立の番号で記念事業と災害事業の積立がある。
記念事業分は積み立て金から取り崩しの予定であったが、今後の消費税値上げ等も考慮した。
 - ・積み立て金の使用目的について、「記念事業等」としても可能か確認する。
 - ・流動資産 確認
- 以上について、全会一致で承認された。

【定時総会 報告事項】

① 2019年度事業執行計画について

- ・修正は事務局に連絡する。

以上について、全会一致で承認された。

(2)6月1日(土) 公益社団法人静岡県栄養士会定時総会及び講演会の運営について

会場：あざれあ 6F 大ホール 理事会開催場所：6F ロビー (8:50)

集合時間：8:50 6F ロビー (欠席予定：大塚理事、末永理事、篠原理事、鈴木理事、

田森理事は午前のみ欠席)

本日欠席のため、後日出欠確認 (石垣理事、矢ノ下理事)

準備：事務局 (前日に書類等の積み込みを行う)

賛助会員展示：何社か確認する

スケジュール：10:00 受付

10:30～ 定時総会 表彰 来賓あいさつ

講演：「令和元年 静岡県の健康課題の現状と取り組み」

講師：静岡県健康推進課 課長

昼食 休憩 (60 分)

13:00～ 特別講演：「料理療法の提唱—調理による認知症予防の実践的研究—(仮)」

(90 分) 講師：京都教育大学教育学部教授 湯川 夏子先生

16:00 閉会

分担：司会：竹澤理事

書記 (兼理事会議事録) 渡邊潤理事、芹澤理事

議事録署名人 田森理事 寺田理事

表彰介添え 上田理事

座長 新井副会長

受付・生涯教育バーコード (伊奈理事、辻井理事、渡邊美子理事)

(リーダー) (渡邊美子理事)

会場係 (避難誘導係) (新井副会長、池谷理事、久保田理事、渡邊潤理事、

田森理事、寺田理事)

(リーダー) (新井副会長)

展示 森下理事、石垣理事 (リーダー) (森下理事)

接待 坪井会長、木下副会長、新井副会長、若林理事

広報 池谷理事 (写真撮影)、久保田理事

その他

お弁当の販売はなし。理事は旅費からお弁当代を差し引き用意する予定。

当日、会員の方は前の方から詰めて座ってもらう等の会場設定。

賛助会員展示ブースの会場設定がある。(内容確認)

各事業部のスライドを連休明けに篠原理事へ提出する。

以上について、全会一致で承認された。

(3) 研修部 (渡邊美子理事)

①6 月総会

- ・ アンケート内容について
- ・ 定時総会についての項目削除
- ・ ①～⑤の点数評価 5段階→4段階で評価 4:「満足」3:「やや満足」2:「やや不満」1:「不満」とする。「どちらでもない」「ふつう」は削除
- ・ アンケートは総会出席者対象のため、受付でアンケート用紙を配付する。
QRコードを読み込みパソコン・スマホ等での回答対応。
困難な場合は、当日用紙に記入し提出でも可とする。

②生涯教育実務研修

- ・ 6/29 (土) 3 事業部合同(地域・勤労・公衆)「地域包括ケアシステム」講義 1 単位
講師: 日本栄養士会理事 田中 弥生 先生
* 研修内容: 412-102 基本 4-12 演習 (コードのみ表示し講話、演習は削除)
研修会の内容を具体的に表示し多くの参加者を募る。
講演「静岡県の地域包括ケアの現状と課題」については静岡県長寿政策課科長に依頼している。(課長の異動あり氏名確認中。4月23日に面会予定) 会員 100 名の参加予定。
- ・ 8/17 (土) 医療「サルコペニア、フレイルを合併した保存期腎不全の食事療法」
講師: 浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部部長
加藤明彦先生
「CKD 食事療法の実際」
: 講師 浜松医科大学医学部附属病院 栄養科 増田管理栄養士
* 案内文を早急に作成。
- ・ 8/31 (土) 学校「食物アレルギー」講義 1 単位、演習 0.5 単位
講師: 昭和大学医学部小児科学講座 研究補助 (管理栄養士)
小児アレルギーエデュケーター (PAE) 長谷川 実穂 先生
* 案内文の講師所属を明確に記載。
学校に特化せず、広く募集するよう案内文を作成。
- ・ 9/28 (土) 医療「(仮) 栄養ケアの役割」講義 2 単位
講師: ちゅうざん病院 副院長 吉田 貞夫 先生
- ・ 7/15 (月) 「高校生対象「健康な食事」について考える講座」講師養成研修会
講師: 静岡県立大学食品栄養学部

③生涯教育基本研修

- ・ 11/16 (土) 2-3. 「(仮) 日本人の食事摂取基準 2020 版 改定に向けて」講義 2 単位

講師：日本栄養士会常任理事 木戸 康博 先生

- ・予算計上外の為受益者負担とする。
会員は1,000円、非会員は2単位8,000円で開催する。
- ・非会員のために、当日会員入会受付を行う。
文書に「当日受付」を行う旨記載する。

- ・栄養ケアプロセス（4-1～4-5, 4-10～4-11）はDVDを整備・活用し、研修会を推進中。
2019年度も同様の形式で継続し、DVD研修会を推進する。
- ・その他の項目では、時事で必要な情報を実施する。
（案）3-7. 衛生管理…HACCP義務化に向けて（保健所等の県職員の方に講師依頼を希望）
- ・県衛生業務課等に依頼 栄養士大会の午前中に合わせて開催するなど検討。
- ・2-3. 日本食品標準成分表
食事摂取基準や食品成分表など古いものを使っている栄養士もいるため格差が大きい。
栄養士のスキルが保てるよう企画・周知していく必要あり。
- ・成分表改定が2020年のため、次年度以降に検討。

④栄養士交流会

- ・東部・中部・西部ブロックにて行う。
中部：11月12日 19:00～あざれあ 「糖尿病」講義前
西部：9月7日または14日で計画
各ブロックリーダーと連携協力し交流を図り、会員の維持・増加の目的で企画する。
 - *研修案内文書の年号標記は2019年で統一する。
- 以上について、全会一致で承認された。

(4) 委託事業の担当について（若林理事）

2019年度委託事業予定

- ・しずおか健幸惣菜レシピ 4月中予定（110万円） *4月末までに契約書
- ・元気を見つめる外食活用推進事業 5月20日頃（99万円） *5月末契約
- ・飲食店等における栄養成分表示定着促進事業 5月20日頃（35万円）
- ・富士宮市食文化推進プロジェクト事業 5月1日予定（40万円）
8月17日予定栄養ワンドーのPR（イオン共催 300～400人、講座と資料配布）
- ・8月17日は他研修会とかち合っている為、地域活動会員を中心に15～20名依頼予定。
- ・食品表示適正化・活用普及事業 担当：池谷理事
事務局より4月19日に契約済と報告あり。
- ・食べるから繋がる地域包括推進事業 6月末頃（100万円）
- ・平成30年度に食支援ガイドの冊子を作成したそのワーキングメンバーに寺田理事
辻井理事がメンバーとして参加した。この冊子の出来上がりが6月末の予定
これについては地域事業部の他に担当者の事業部などにも関わってもらう方向。

(福祉、栄養ケアステ、よりソリプロジェクトメンバーなど)

*委託事業の担当のあり方について、今後は委託事業の内容を理事会で諮り決定する。
期間が短い場合、三役で検討し担当を協議していく。

以上について、全会一致で承認された。

(5) 日本栄養士会の各種顕彰等候補者の推薦について (木下副会長)

(2019 年度全国栄養士大会における顕彰)

① 正会員歴 50 年表彰

該当者 2 名 田部井久雄様 橋本志賀子様 承認された

② 正会員歴 25 年表彰

該当者 35 名 (うち、本年度会費未納者 6 名)

・会費未納者には 5 月 22 日 (日栄) 期限の為 5 月中旬までに各事業部理事が入金の確認を行う。

③ 理事 3 期 (6 年) 以上、40 歳以上

該当者 1 名 (福山易枝(会費未納)) → 入金予定確認済

以上について、全会一致で承認された。

(6) 静岡県栄養士会会長表彰 (木下副会長)

① 栄養改善事業功労者 (40 歳以上 20 年以上在籍 理事歴通算 6 年以上)

該当者なし

② 栄養指導業務功労者 (50 歳以上、会員歴 20 年以上)

該当者 32 名 (うち、本年度会費未納者 9 名)

・会費未納者には静岡総会までに各事業部理事が入金確認を行う。

以上について、全会一致で承認された。

(7) 新入会員の承認について (木下副会長)

・ 53 名 転入 2 名

全会一致で承認された

(8) 会員名簿配布についてのアンケートについて (検討委員会)

・ はがきによるアンケート調査を実施

・ 削除：性別 年代 掲載項目 活用頻度 訂正：所属部会：教育研究→研究教育

・ 項目：1. 所属部会 ①～⑦

2. 会員名簿は必要ですか？

①はい ②いいえ 「いいえ」の人は終了

3. 「はい」の方は理由を選択する (元の設問 6 の内容)

- ・アンケート結果の回答率がどの位なら作成を中止するのかを決めておかなければならないが、今後検討する根拠になる。

以上について、全会一致で承認された。

(9) その他

- ・新HP更訂についての見積もり3件（E&C、アイティ・イニシアティブ、山崎氏）が揃った。

価格ならびに仕様を比較し、山崎氏にお願いすることとしたいがよろしいか。（資料別紙）

- ・昨年8月から新HP調整、公募入札し3社依頼。業者選定
- ・金額的にはエボリューションは高額、アイティはメンテナンスの面の見積もり3社の中では金額的には差がある。山崎氏の方で進めることで報告があった。

<スケジュール>

2019年9月に上旬にWeb切り替え 9月下旬に契約

完全な切り替えは11月下旬 それまでは平行して進めていく。

<メリット、デメリットについて>

メリット：会員に対してはスマホ対応で見やすくなる。早く情報を得られる。将来的に会員相互の交流が可能。Web研修の掲載

デメリット：スマホ携帯していない人への対応。

理事への影響：広報部のHP・メルマガの確認作業削減 ただし、研修会案内をWebにアップする形式、日栄や外部団体からの情報(PDF)は誰がアップするのか、運営委員は今年いないので担当を検討。

栄養士会へのメリット：費用削減（通信費、印刷費）すぐ伝えたいことをアップできる 会員増対策ツールとして活用できる

<見積額>

- ・200万8800円（エボリューション） 43万1136円（山崎氏） 157万円（アイティ）
- ・見積には保守も含まれておりサーバー代等。山崎氏の場合、保守費用月2回5,000円軌道に乗るまでフォローするが必要がなくなれば不要になる。

<進捗状況について>

- ・篠原理事より新Web更改スケジュールは随時報告する。
- ・いつでも最新情報を提供できることがメリットである。

現状700名のメルマガ登録会員（53.7%）

どこかでPRできないか？→総会時にも広報を行い。

- ・郵送について今後どうするか？いかに活用していただき、メリットとするか。不便を生じる人がいるかもしれないが、理解していただく。

更新について各担当者の方は、協力していただき、ありがとうございました。

以上について、全会一致で承認された。

6 連絡事項

(1)福祉事業部（田森理事）

① 福祉寺子屋の日程報告

- ・ 6/16（日） 13：00～15：00（静岡県栄養士会事務所）
- ・ 7/13（土） 14：00～16：00（静岡県栄養士会事務所）
- ・ 8/10（土） 14：00～16：00（西部会場）
- ・ 11/9（土） 14：00～16：00（東部会場）

・ 7月等理事会日程により今後変更する。参加費 500 円徴収（担当者の交通費等）
会員が増えそうであれば今後在り方を考える。

② 福祉事業部運営会議

- ・ 6/16（日） 10：00～12：00（静岡県栄養士会事務所）

(2)地域活動事業部（若林理事）

よりソリ（日栄）厚労省からの委託事業について

- ・ 日栄は国の予算から各都道府県でケアマネを集めた研修会を開催するように進めていたが、厚労省からの回答が 12 月であった為各県で開催できず、日栄は東京で開催した。
- ・ 静岡県も同様（ケアマネ対象研修）の研修会開催を計画している。（地域包括として）
- ・ 日栄から具体的な計画ができ上がってきた。国と県の事業をどのように仕分けし行うか。これら事業は市町の行政の連携が必要となる。まず、熱心な市町とのコラボ、栄養 CS や地域などの人が動いてくれないとできない。伝達研修が多くなっているが、その力量も問われる。他県の派遣講師案もある。今後諮問会議等で確認する。
- ・ 厚労省の公募事業（栄養ケア活動支援整備事業）の申し込みは締め切りが 5 月 20 日。手あげし審査後に開催となる。（1 件予算 500 万規模）
- ・ 会長より近日中に日栄担当者と協議し、静栄で手挙げをするかどうか決定する。関係理事には状況を配信、協力を仰ぐ。

(3)栄養管理普及会（若林理事）

- ・ 給食システム研修会開催：6 月 9 日（日）案内を総会資料に同封する。

(4)賛助会員の退会について

平成 30 年度末退会 2 社

株式会社ヨシケイ

三信化工株式会社 承認された。

- ・ お互いにメリットが出せるような企業があれば勧誘する。

(5) 事業部報告書一式（2019 年度用）について

元号の修正および昨年度の業務をふまえて一部修正しました。

- ・元号修正。今年度の書式を使用するように。
- ・C-13 講師支払の講師交通費届出書→支払調書作成の為「現住所」と変更。
- ・備品一覧表：お友達紹介制度の項目を加えた。 削除：講師謝金等 不要な項目を削除した。
- ・新書式は事務局より圧縮で各理事に配信する。一部来年度に向け内容を修正する。

7 その他

- ・事業報告（総会資料）事務局より
 - ・研修会案内は講師名を先生、会員は「氏」とする。総会資料は「氏」で統一する。
- ・サンウエル沼津の使用書について（池谷理事）

無料で使用可能。本登録は 10 日以内であるので池谷理事が登録する為連絡する。
東部の研修で活用していく。
- ・地区研修会の規程について（大塚理事）

地区代表者会議では、運営委員の旅費については研修会参加に対し日当、交通費は出さない。（会員同様研修会に参加する場合はなし）運営委員会を開催した場合は旅費等を支払う。
地区イベントに企画する場合は、予算内で運営。
地域に根差した活動を若い人も入れて運営してほしい。
- ・理事会の日程（新井副会長）

第 3 回：7 月 20 日（土）13:00～
第 4 回：10 月 12 日（土）13:00～
第 5 回：12 月 14 日（土）13:00～
第 6 回：令和 2 年 1 月 18 日（土）13:00～
第 7 回：令和 2 年 3 月 15 日（日）13:00～
- ・第 2 回は 6 月 1 日（土）総会時 短時間であるため、審議事項は事前に三役に相談。

8 確認事項

(1) 行事日程の確認について

- ・行事予定表は今後各理事で記入が可能な方向にする。
- ・会長出席：6 月 29 日、11 月 16 日
- ・西部：7 月 12 日→19 日
- ・7 月 6 日地域活動 東海北陸ブロック研修会 木下副会長、若林理事出席

(2) 理事会の運営について（新井理事）

- ・総会業務を次年度以降ランチョンで実施することも検討。
- ・ペーパーレスについて。今後資料として配付しなくてよいものはパワーポイントなどで行う。
- ・事前に周知できるもの、簡略化できるものを提案していき効率化に向け整備していく。

(3) 厚生労働大臣表彰の顕彰等候補者の推薦について（木下副会長）

- ・該当者 3 名 鈴木眞理子会員、石垣範子理事、久保田美保子理事で承認された。

(4) その他

5 月 7 日 全会員発送 封入予定案内（8 月ころまでの研修会案内等を発送）

完成原稿は 4 月 22 日までに事務局まで（印刷は 4 月 26 日完了、連休中封入予定）

- ・ 定時総会議案
- ・ 連盟総会議案
- ・ 6 月 1 日 定時総会開催通知
- ・ 定時総会講演会開催通知
- ・ 総会出欠はがき投函お願い、会員名簿アンケート＋はがき
- ・ 6 月 29 日 地域包括ケアシステム研修会
- ・ 7 月 15 日 「健康な食事」講師養成研修会
- ・ 8 月 17 日 「腎臓病」研修会（加藤明彦先生）
- ・ 8 月 31 日 食物アレルギー研修会（長谷川美穂先生）
- ・ 6 月 9 日 給食管理システム研修会（栄養管理普及会）
- ・ 8 月 4 日 栄養の日イベントについて、今年は実施しない（会場はキャンセルする）
- ・ 案内：第 73 回日本栄養・食糧学会を静岡県立大学で開催。5 月 18 日（土）公開講座
- ・ あざれあ会場費値上げの件（渡邊理事）
消費税値上げに伴い 10 月以降の会場費は値上がりする。4 月中に申請書を FAX 送信で 10 月以降も現状のままでよいので申請をするように。
- ・ 地区研会議 4 月 13 日開催（大塚理事）
- ・ 健康長寿財団より 7 月 12 中部会場で参加可能な理事に依頼している。
金曜日午後 担当を依頼したい。

以 上

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

2019年4月20日

公益社団法人 静岡県栄養士会

会長 堀 井 房 

副会長 木下 初代 

副会長 新井 英一 

監事 秋谷 嘉彦子 

監事 紅林 真佐代 

